



Surface Pro 7+ SSD 取り外し手順



保証の免責と損害の制限

本マニュアル内の、または本マニュアルに関連して利用可能なすべての情報、コンテンツ、資料、および製品は、書面で別途指定されている場合を除き、マイクロソフトによって "現状のまま" かつ "提供可能な範囲で" 提供されます。マイクロソフトは、書面で指定されている場合を除き、本マニュアルに含まれる、本マニュアル内で利用できる、または本マニュアルに添付されている情報、コンテンツ、資料、および製品について、明示または黙示を問わず、いかなる種類の表明または保証も行いません。本マニュアルに含まれる、または本マニュアルに添付されている情報、コンテンツ、資料、および製品の使用者は、自己責任においてこれを使用することに明示的に同意したものとします。

マイクロソフトは、販売可能性および特定の目的に対する適合性に関する黙示の保証を含め、またこれらに限定されることなく、法律で許容される最大限の範囲で、いかなる保証も行わないものとします。マイクロソフトは、書面で別途指定されている場合を除き、法律で許容される最大限の範囲で、直接的、間接的、偶発的、派生的、または処罰的な損害を含め、またこれらに限定されることなく、本マニュアル内の、または本マニュアルに関連して利用可能な情報、コンテンツ、資料、および製品を使用したことで生じたあらゆる種類の損害に対して責任を負わないものとします。

注意事項

マイクロソフトおよびそのサプライヤーは、本ドキュメントの特定分野に関連する特許、特許出願、商標、著作権、企業秘密などの知的財産権を保有しています。マイクロソフトは本ドキュメントを読者に提供しますが、特許、特許出願、商標、著作権、企業秘密などの知的財産権に対するライセンス許諾を付与したり、付与を意図したりするものではありません。このような知的財産権の使用は契約によってのみ管理されます。

本ドキュメントおよびその内容は、予告なしに変更されることがあります。Surface デバイスのサービスおよび修理に関する最新情報は、<https://support.microsoft.com/ja-jp/surface> でご覧いただけます。デバイスに関連する作業を行う前に、常に最新の情報をご参照ください。

© 2021 Microsoft Corporation. All rights reserved.

ドキュメント品番: M1177096



目次

デバイス ID 情報.....	4
• Surface Pro 7+ モデル.....	4
• 用語集.....	4
一般的な情報、安全上の注意事項、警告.....	5
• ツールやジグ.....	5
一般的な安全上の注意事項.....	6
安全に関するポリシー/手順.....	7
• 診断/トラブルシューティングの概要.....	8
• ソフトウェア ツール.....	8
• ハードウェア機能の確認.....	8
SSD の取り外しおよび再組み立て手順.....	9
• デバイスを分解する前に.....	9
• 前提要件.....	10
• 必要なツールとコンポーネント.....	10
• 前もって必要な作業:.....	10
• 手順 – 取り外し (SSD).....	11
• 手順 – 取り付け (SSD).....	12
環境規制要件.....	13



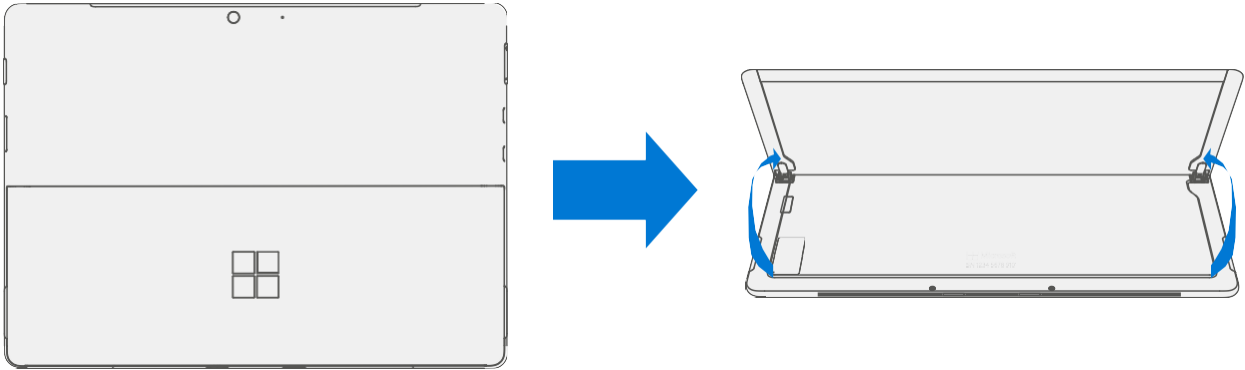
デバイス ID 情報

Surface Pro 7+ モデル

1960 – Surface Pro 7+ WiFi (プラチナ、ブラック)

1961 – Surface Pro 7+ LTE (プラチナ)

Surface Pro 7+ のシリアル番号は、背面のキックスタンドの底部に記載されています。




用語集

本マニュアル全体を通じて次の用語を使用しています。

- **SDT** – Surface 診断ツールキット
- **ESD** – 静電気放電
- **IBC** – タブレットの背面
- **TDM** – タッチ ディスプレイ モジュール。すべてのレイヤーを含むスクリーンの全構成要素です。

一般的な情報、安全上の注意事項、警告

 本マニュアル内に表示されているこのマークは、安全および衛生に関する重要な情報であることを示します。

ツールやジグ

マイクロソフトが推奨するジグ

- SIM カード取り出しツール

マイクロソフトが提供するソフトウェア ツール/参考資料

- 方法: [Surface のファームウェアと OS の更新](#)
- ダウンロード: [Surface 用のドライバーとファームウェア](#)
- ダウンロード: [Surface 診断ツールキット \(SDT\)](#)
- ダウンロード: [Microsoft Surface Data Eraser](#)
- ダウンロード: [Surface のイメージング ツール](#)

一般的なツール

- 静電気防止リスト ストラップ (1 メガオーム抵抗)
- ESD 対応ペンチトップ
- トルクスプラス スクリュードライバー 3IP
- 無塵クリーニング クロス

この一覧に記載のツールは、Amazon.com、iFixit、Chemdex など、さまざまなベンダーから購入できます。



一般的な安全上の注意事項

以下に示す一般的な安全上の注意事項を常に守ってください。

- デバイスを開けると、感電、デバイスの破損、出火、人身傷害などの危険にさらされる可能性があります。本マニュアルで説明されているこれらの作業を行う場合は、注意が必要です。IT 機器保守担当者など、適切なスキルを備えた IT 技術者以外は、このガイドに記載されている作業を行わないでください。
- デバイスが「発煙」したとの報告がある場合や、デバイスの筐体に溶けた跡やその他の熱による損傷が見られる場合は、デバイスを開けようとししないでください。デバイスの適切な廃棄方法については、マイクロソフトまで直接お問い合わせください。
- バッテリーが膨張したり、破損したりしたデバイスを開けようとししないでください。デバイスの適切な廃棄方法については、マイクロソフトまで直接お問い合わせください。
- デバイスには、必ず適切な AC 電源を選択して使用してください。マイクロソフト純正の電源ユニットおよび AC 電源コードを使用することをお勧めします。マイクロソフト純正の電源ユニットは各デバイスに同梱されています。
- 標準 (幹線) の壁コンセントから供給される AC 電源のみをご使用ください。電圧と周波数が基準を満たしていると思われる場合でも、標準以外の電源 (発電機や変換器など) は使用しないでください。
- デバイスのバッテリーの取り扱いを誤ると、出火や爆発に至ることがあります。デバイスの筐体を開くときは、必ず本マニュアルの説明に従ってください。デバイスやバッテリーを加熱したり、穴を開けたり、切断したり、火中に廃棄したりしないでください。バッテリーに衝撃を与えたり、バッテリーを変形させたり、曲げたりしないでください。長時間、直射日光の当たる場所やその他の高温になる熱源の近くに放置したり、そのような場所で充電したりしないでください。これらを守らないと、バッテリーが破損または溶解する、あるいは発熱による故障の原因となることがあります。

他にも、製品の安全に関する情報として以下のものがあります。

- バッテリーの安全性と取り扱い
- 聴力保護
- 熱に関連する懸念
- 小さな部品による窒息の危険性
- 医療機器との干渉
- ガラス破片
- 光過敏性発作
- 筋骨格障害

aka.ms/surface-safety または Surface アプリを参照してください。Surface アプリを開くには、[スタート] ボタンを選択して検索ボックスに「Surface」と入力し、[Surface アプリ] を選択します。



安全に関するポリシー/手順

マイクロソフトのフィールド プロダクト セーフティ プログラム チームは、ラピッド レスポンス チーム (RRT) と呼ばれています。安全性に関連する可能性のあるデバイスの問題は、すべて次の手順に従って管理する必要があります。

Microsoft Surface デバイスに次の症状が1つでも見られる場合は、[IT 担当者向けの Microsoft Surface ページ](#) からサポートにお問い合わせください。

- デバイスの**外側**のコンポーネント、配線、プラスチック部分が焼けたり溶けたりしている、または充電ポートやその他のポートに、焦げ跡など熱によるその他の損傷が見られる。
- デバイスの**内側**のコンポーネント、配線、プラスチック部分が焼けたり溶けたりしている、または熱によるその他の損傷が見られる。
- マイクロソフト製デバイスに同梱されているアクセサリ (電源、キーボード、マウス、ケーブル、充電用コネクタなど) に、溶けた跡や熱による損傷が見られる。
- お客様による不適切な取り扱い (落下の衝撃による破損、改ざんの兆候、故障したバッテリーによって生じた分離など) 以外の原因で、デバイスのケースが分離したり開いたりしている。
- プラスチックの縁が鋭く尖っているなど、ユーザーにとって安全上の問題が生じる可能性のあるその他の所見がある。

お問い合わせの際に、以下の情報をご提供ください。メールでのお問い合わせも可能です。

- 損傷のある Microsoft Surface デバイスやアクセサリのモデル番号およびシリアル番号。
- 見つかった損傷についての簡単な説明。
- 確認された症状がわかる明瞭な写真。

デバイスの送付先については、マイクロソフトのサポート チームがご案内します。



診断/トラブルシューティングの概要

- Surface の一般的なサポートについては、www.support.microsoft.com をご覧ください。
- デバイスの機能に関する問題をトラブルシューティングしたり、Surface Pro 7+ の詳細情報を確認したりするには、www.aka.ms/SurfaceProHelp をご覧ください。
- Windows の詳細については、aka.ms/WindowsHelp をご覧ください。
- Surface Pro 7+ のユーザー補助機能の詳細については、オンライン ユーザー ガイド (aka.ms/Windows-Accessibility) をご覧ください。

ソフトウェア ツール

- 方法: [Surface のファームウェアと OS の更新](#)
- 方法: [Surface ツールのビデオ \(英語\)](#)
- ダウンロード: [Surface 用のドライバーとファームウェア](#)
- ダウンロード: [Surface 診断ツールキット \(SDT\)](#)
- ダウンロード: [Microsoft Surface Data Eraser](#)
- ダウンロード: [Surface のイメージング ツール](#)

ハードウェア機能の確認

Surface デバイスの機能を確認するときは、次の方法で行います。

1. SDT ツールを使用して、デバイスの OS/FW を最新バージョンに更新します。SDT の詳細については、上記の「ソフトウェア ツール」を参照してください。
2. SDT を実行することによって障害を調査し、疑わしいハードウェア障害が発生していないかを確認します。
 - a. SDT を実行し、BMR イメージドライブを使用することで問題が解決するか、症状に変化がないかを確認します。SDT の詳細については、上記の「ソフトウェア ツール」を参照してください。
 - i. 問題が解決した場合は、必要に応じて元の SSD を再イメージングします。
 - ii. 問題が解決しない場合は、このガイドに記載されている手順で SSD を取り外し、デバイスをマイクロソフトに送付してください。



SSD の取り外しおよび再組み立て手順


デバイスを分解する前に

- デバイスを開ける前に、デバイスの電源がオフになっており、電源から切断されていることを必ず確認してください。
- 作業台は、ESD 対応の、傷がつかない柔らかい素材で必ず覆ってください。
- 作業台は定期的に清掃し、破片や研磨粒子を取り除いてください。
- デバイスを開く前に、一般的なガイドラインおよび ESD に適合した手順に従っていることを確認してください。



SSD の交換手順

前提要件

 **重要:** 各プロセス セクションに記載されているすべての注意事項 (太字) に必ず従ってください。

必要なツールとコンポーネント

- ツール:
 - トルクスプラス スクリュードライバー 3IP
 - 静電気防止リスト ストラップ (1 メガオーム抵抗)
 - 柔らかい素材の ESD 対応マット
 - マイクロファイバー/無塵クロス
 - SIM カード取り出しツール
- コンポーネント:
 - SSD (複数のオプション)

8LT-00001	SSD 128 GB
8LV-00001	SSD 256 GB
8LX-00001	SSD 512 GB
8LU-00001	SSD 1 TB
 - SSD カバー (複数のオプション)

8LS-00001	SSD カバー (プラチナ)
8LS-00002	SSD カバー (ブラック)

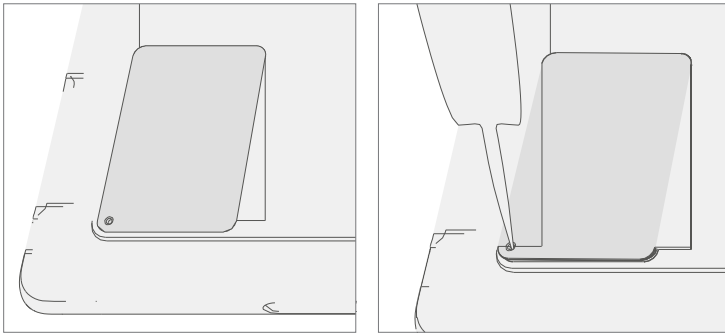
前もって必要な作業:

- **デバイスの電源を切る** – デバイスの電源がオフになっており、電源から切断されていることを確認します。
- **一般的な安全性を確保する** – デバイスを開く前に、一般的なガイドラインおよび ESD に適合した手順に従っていることを確認します。詳細については、「デバイスを分解する前に」(9 ページ) を参照してください。
- **デバイスを配置する** – 傷が付かないように、ゴミの付着していない清潔な柔らかい素材の ESD 対応マットを使用します。デバイスの底面を上へ向けて置きます。

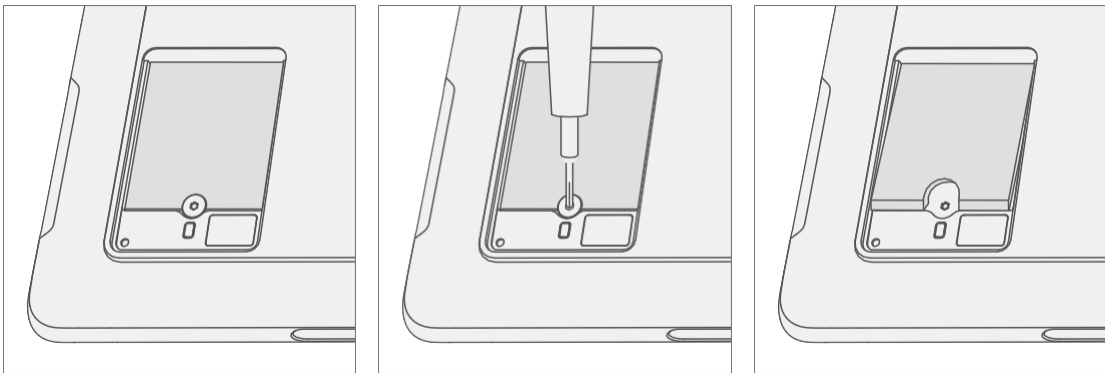


手順 – 取り外し (SSD)

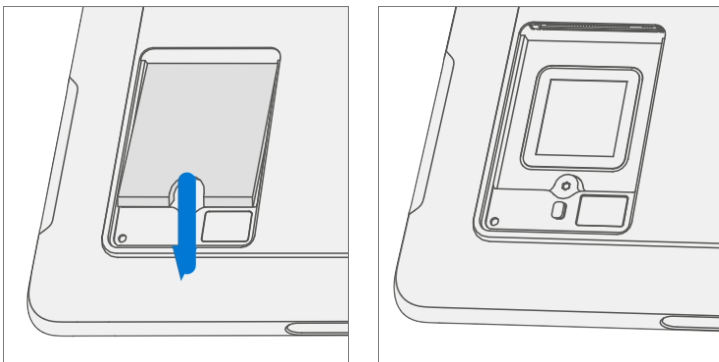
1. **SSD カバーを取り外す** – SIM カード取り出しツールを使用します。




2. **SSD の 3IP ネジを取り外す** - 3IP (トルクスプラス) ドライバーを使用して、SSD を固定しているネジを取り外します。



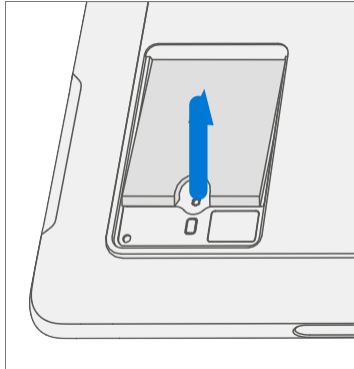
3. **SSD を取り外す** - ネジを外したら、SSD を約 15 度の角度まで持ち上げます。SSD ケースの両側を慎重に保持し、同じ約 15 度の角度でメイン ボードのソケットから引き抜きます。



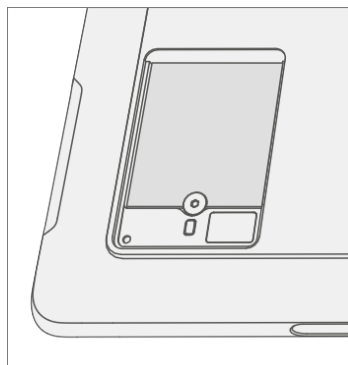
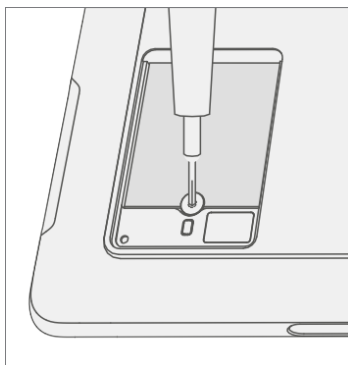
手順 – 取り付け (SSD)

-  **重要:** デバイス内で交換できるのは、規定された容量のマイクロソフト製 SSD のみです。
SSD を異なる容量のものに交換すると、システム パフォーマンスが低下する可能性があります。

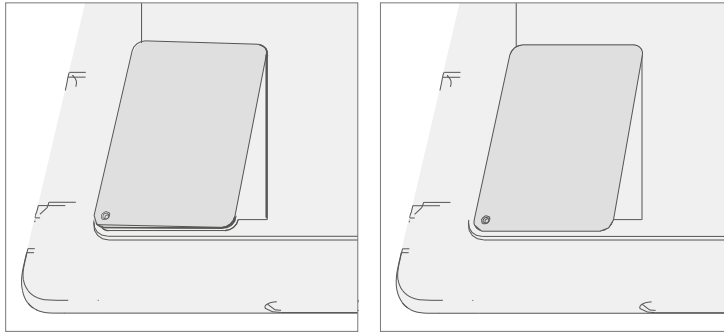
1. **SSD を挿入する** - SSD のコネクタ端部をメイン ボードの SSD コネクタに約 15 度の角度で挿入します。



2. **SSD の新しい 3IP ネジを取り付ける** - 3IP スクリュードライバーを使用して、新しい SSD ネジがぴったり収まるまで回してからさらに 45 度 (1/8 回転) 回し、ネジが完全に留まるまで締めます。



3. SSD カバーを交換する



4. **イメージング** – デバイス モデルに固有の BMR イメージング USB ドライブを使用して、新しい SSD のイメージを作成します。

重要: Surface のイメージ作成プロセスについては、[Surface イメージング ツール](#)のリンクを参照してください。

5. **SDT を実行する** – SDT を実行して、デバイスのすべての機能が期待どおりに動作することを確認します。

環境規制要件

廃棄電気電子機器 (WEEE)、廃棄電子部品、廃棄電池、電子廃棄物の残留物はすべて、適用される法令および H09117 「廃棄電気電子機器 (WEEE) の環境的に健全な管理のための適合基準」 (こちらのリンクから入手可能: <https://www.microsoft.com/download/details.aspx?id=11691>、英語) に従って管理する必要があります。ご質問がある場合は、AskECT@microsoft.com までお問い合わせください。

